



平成 22 年 6 月 1 日

会 社 名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証ヘラクレスG)

国内グループ全スタッフへiPad®の支給を決定いたしました

当社は、平成22年6月1日開催の経営会議において、当社および国内グループ会社の役員および従業員全員に対して、5月28日より日本国内発売となったApple inc.社製品iPad®を特別賞与として支給することといたしました。

iPad®をスタッフ個人に支給し、ビジネスでの活用についても推奨することで、当社はグループの経営陣と従業員のワークスタイル、ライフスタイルの革新を図るとともに、当社グループが手がけております電子書籍配信や、デジタルデバイス関連での商品開発など、新規事業開発の一層の活性化を図ってまいります。

この度の決定は国内の上場企業では最初の全社導入事例となるものと考えておりますが、今後も当社は事業環境変化に即応したスピード経営と革新性ある挑戦を心がけて参ります。

記

1. 支給の背景と目的

当社グループは、平成19年9月期までの数年間業績不振が続いたことから平成19年12月の株主総会において経営体制を刷新し、経営改革に積極的に取り組んで参りました。約2年半の改革を経て、当社グループは平成21年9月期には過去最高益を大幅に更新するなど新たな成長期に入っております。また7月には国内の主要グループ企業の吸収合併を予定するなど当社グループの改革が最終段階となったことから、新規事業の開発にも注力しております。

当社グループの国内事業には書籍・雑誌とカードゲームを中心とした制作を行なうコンテンツ事業とキャラクター関連製品をはじめとしてデジタルデバイス関連商品を扱う物販事業があります。かつて当社グループが業績不振に至った要因の一つには、国内の少子高齢化やメディアの変遷等、環境変化に対する対応が不十分であったことがあると当社は分析しており、現在の経営体制においてはコンテンツの制作や商材の開発等を担うスタッフに対しても常に変化する環境を注視し、新たな環境に対応するためのスタッフの積極的な提言や挑戦を促して参りました。

この度国内出荷されましたiPad®については、当社の創業事業でもあり現在も主要な事業の一つである編集出版事業との関連性からも当社は関心を持っており、経営陣を中心に国内発売前から試用を続けておりました。結果として、当社はiPad®を今後のコミュニケーションとエンターテインメントに大きな影響を与えうると考えるに至りました。

iPad®はビジネスにおいても様々な可能性があるとともに、個人のライフスタイルにも変革を及ぼしうるデバイスであると当社は考えます。そのような観点から、今回当社はiPad®を賞与として当グループのスタッフ個人に支給し、個人の生活とビジネスでの両面で活用を認めることで新たなワークスタイルの模索とグループの一層の活性化を図ることといたしました。

2. 当社グループにおけるiPad®の活用予定

当社グループは経営改革の一環として日本国内の主要事業会社が7月1日を持って合併統合することを予定しております。統合により過去続いた改革は最終段階となり、今後はあらたな成長に向けた挑戦に取り組んで参りますが、統合された新たな事業体の中では、iPad®がスタッフをつなぐ重要なコミュニケーションインフラとなることを当社は期待しております。

具体的には、当社取締役会を始めとした各種の会議体で、iPad®を活用して参照書類を電子化することで創造的で環境負荷の低い会議運営を実現することや、既に導入しておりますクラウドコンピューティングによるグループウェアの活用促進等を見込んでおります。またコンテンツ事業においては、ウェブサイトの制作受託に関する商談で顧客とのコミュニケーションツールとして使われるケース等も増加しております。それらに加え今後は当社の事業としてもiPad®を利用したコンテンツ配信やiPad®関連商材の開発なども推進していく予定です。

3. 導入規模と今後の導入予定等

当社グループの国内スタッフは役員・従業員に加え出向者等を含めると約100名となりますが、今回の支給は全員を対象として行う予定です。

現在iPad®は多くの購入希望者により品薄の状況が続くものと思われ、当社も取り扱い企業様に調達を依頼し調整をしておりますが、賞与支給月である6月中には役職員全員への支給を終えるものと見込んでおります。当社のマネジメント層やクリエイター層の一部は既に個人で購入し業務でも活用を進めておりますが、早期に支給を行うことで先進的で魅力ある事業展開に寄与するべく取り組んで参ります。

【株式会社ウェッジホールディングスについて】

2001年10月設立、2004年大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場、コンテンツ事業・物販事業・ファイナンス事業・投資事業と4領域で、日本と東南アジアに事業展開する事業持ち株会社。2007年投資会社アジアパートナーシップファンド（APF）グループからの出資を受けて経営体制を変更、改革を推進。2008年で黒字転換、2009年には東南アジアに連結子会社を増やし最高益を更新するなど積極的に成長路線を展開中。

会社名: 株式会社ウェッジホールディングス
(英語表記: Wedge Holdings CO., LTD.)
設立: 2001年10月
資本金: 1,839,143,700円 (2010年6月1日現在)
上場市場: 大阪証券取引所ヘラクレス市場(証券コード2388)
代表者 代表取締役社長 田代宗雄
本社所在地: 東京都千代田区神田錦町一丁目1番地 神田橋安田ビル4F
ウェブサイト: <http://www.wedge-hd.com>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ウェッジホールディングス
事業開発本部 表 未来(おもて みく)
TEL 03-5217-0727
FAX 03-5217-0722

以上